

第18回 STEP-up セミナー

大規模災害時に必要とされるレジリエントな 災害情報ネットワークシステム ～東日本大震災からの教訓～

日時: 2014年11月13日(木) 15:00～17:00

場所: 関西大学千里山キャンパス第3学舎5階
STEPアクション・リサーチアトリエ(ARENA)

講師: 柴田義孝 岩手県立大学副学長
地域連携本部長・ソフトウェア情報学部教授

【概要】

東日本大震災直後の復旧支援活動の経験を通して、既存の災害情報通信手段の問題点を分析し、今後予想される大規模地震にも耐え得るレジリエントな災害情報ネットワークとその上で有効に利用される災害情報システムについて、現在研究している内容を講演する。



岩手県立大学 柴田義孝副学長

1. 東本大震災の概要
2. 復旧支援活動からの教訓
3. 情報通信手段の問題点
4. 役にたった情報通信手段
5. 大規模災害対策に必要な機能
6. ネバー・ダイ・ネットワーク
7. 大規模対応災害情報システム
8. まとめ

◆ファシリテーター

大橋裕司 (岩手県立大学・地域連携本部・産学連携コーディネータ)

◆コメンテーター

角谷賢二 (関西大学URA・シニア研究企画アドバイザー)

◆司会

与謝野有紀 (関西大学社会学部教授・STEPセンター長)

聴講無料・参加申込要

参加希望の方は、氏名・所属・連絡先を明記の上、下記まで、Eメールでお申し込み下さい。
(定員: 先着20名)

【お申込・お問合せ先】

関西大学社会的信頼システム創生センター事務室
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL: 06-6368-1845 Email: step@ml.kandai.jp

主催: 関西大学社会的信頼システム創生センター

Research Center for Social Trust and Empowerment Process (STEP)

◆会場アクセス◆

阪急電車「関大前」下車
第3学舎5階STEP

※南出口よりお越しください

